

2026年(令和8年)7月23日(木曜日)

富士ニュース

防災や音楽、商品開発

高校会議所がイベントや交流

富士宮高校会議所はこのほど、地域活性化イベントの「防災菓子」「風祭」試食会と「西町小劇場(ミュージックベル演奏会)」、キクラゲを製造販売する千成ファーム(富士市大淵)の羽田慎代表との交流会を西町レトロ館で相次いで行った。

防災菓子の試食会は「風の神を丁寧祭に祭れば豊作をもたらし、怠

ると大災害に見舞われる」という市内の言い伝えにちなんで、「風祭」をイメージした菓子を通して防災意識を高める恒例事業。

今回は藤太郎、もちのき、華月などによる工夫の菓子が集まり、参加者たちに「自宅で賞味して家族に風祭の意味などを話してほしい」と配布した。

西町小劇場は「音楽

で富士宮を元気に」と題したプロジェクトの一環。活動を共にしているミュージックサークル・チーム・クラス・ナインが出演し、全国コンテストで入賞を重ねる見事な音色で来場者を魅了した。

羽田代表との交流では、キクラゲを使った新たな商品開発などについて意見交換した。

メンバーはセールスポイントをアピールするアイデアを提案し、今後一緒に具体策を探ることにした。



ミュージックベルの演奏会(上)や羽田さんとの交流会(下)＝提供写真